

# 東近江市栗見在家町「魚のゆりかご水田協議会」 「魚のゆりかご米」の生産により、有利販売を実現！

滋賀県環境こだわり農産物認証の基準に加え、生物多様性保全と品質向上を目的に、「魚のゆりかご水田協議会」が「魚のゆりかご水田米」の取り組みを実施して、ブランド化を実現。

消費者交流、大規模生産によって、JA直売所での販売を実現し、農業経営の安定に貢献。

## 概要

- ・組織名 栗見出在家町 魚のゆりかご水田協議会
- ・構成員 89戸
- ・水稻栽培品種 「コシヒカリ」、「山田錦」
- ・栽培面積 30ha
- ・取組活動 「魚のゆりかご水田」、「堆肥の利用」等

## 取組のきっかけ・概要

- ・フナやナマズなど琵琶湖の魚が産卵場所にしてきた昔ながらの水田を取り戻そうと水田に魚道をつくり、環境保全型農業への理解を深める活動を展開。
- ・県内最大の面積で「魚のゆりかご米」を実現。



栗見出在家町の  
堰上げ式魚道



JAグリーン近江直売所  
「きてか〜な」で店頭販売中

## 取組による効果

- ・農家と消費者を結ぶ10年間にわたる地域づくりの活動により、平成29年に「日本農業賞・食の架け橋の部」で「大賞」を受賞。
- ・JAグリーン近江の農産物直売所「きてか〜な」で、魚のゆりかご米「コシヒカリ」(480円/kg)や純米吟醸酒「ぷくぷく」720ml入り1700円(税別)を限定販売(2500本)。



「きてか〜な」お米の販売コーナー



精米したて！  
好評発売中



魚のゆりか  
ご水田米  
ロゴマーク